



子どもたちの笑顔は、未来のチカラ 子どもの笑顔を守るのは、大人のチカラ

すまいる・あくしょんとは?

「子どもの笑顔を増やすため」に、みんなが取り組める行動や方法、条件、目標を示すものです。

子どもの笑顔を増やすために必要なことは?

「子どもが自分自身のために行動できること」と
「子どもが必要としていることに対して大人が行動すること」
子どもの視点と大人の視点、それぞれの立場で今できることを考えることが必要です。

子どもたちの笑顔を増やすための活動やイベント等の事業を行う際
「すまいる・あくしょんのロゴ」や「7つのあくしょんマーク」の活用をお願いいたします

「すまいる・あくしょんイメージキャラクター」および「あくしょんマーク」の使用については
下記の「すまいる・あくしょん事務局」へお問い合わせ、ご相談ください。

「すまいる・あくしょん」とは、滋賀県内の小・中高校生、大学生等31,320人の子どもの声を集め、子どもたちの笑顔を増やすために作った子どもたちの未来につながる行動指標です。

「キャラクター
ロゴ」と
「あくしょんマーク」
の活用は
こちらから



現在、県内で実践されたすまいる・あくしょん取組事例をご紹介します

長浜小学校合唱団

滋賀県三日月知事との対話 子どもたちの思いと歌声に感動

子どもが自分自身のために行動できること

- 最後の発表会に向けて一生懸命練習する
- 自分たちの歌声でたくさんの人を笑顔にしたい
- 休校中、友だちと会えない期間があったからこそ仲間と一緒に歌うことが楽しい



QRコード
長浜小学校合唱団
メッセージムービーはコチラ



子どもが必要としていることに対して大人が行動すること

- 口を大きく開けて歌いやすいようなフェイスシールドを作った
- 子どもたちの気持ちを知つてもらうためにメッセージムービーを作成・配信
- 今年の6年生は発表する機会がほとんどなかったので、最後の発表会だけはさせてあげたい



守山市立明富中学校吹奏楽部

佐川美術館の屋外ステージで特別演奏会を開催

子どもが自分自身のために行動できること

- 屋外での演奏、演奏時以外のマスクの着用、検温の徹底
- 普段できない場所で演奏すること決まってワクワクした！



子どもが必要としていることに対して大人が行動すること

- 演奏する場所や機会がない吹奏楽部のために佐川美術館が協力し、初の中学校吹奏学部による演奏会を実現

うんどうとあそびのひろば

運動を通してカラダと脳を鍛える幼児向けの親子イベント



子どもが自分自身のために行動できること

- イベント後のうがい、手洗いのお約束
- いっぱい体を使って動いてみよう
- 同世代のお友達を触れ合ってみよう



子どもたちが
ダンスレッスンしている
スタジオにポスターを
掲示したい



卒団式の会場で
ポスターを掲示して
開催することの理解を
得たい



すまいる・あくしょんと
一緒にパラスポーツの
普及啓発をしていきたい



子ども向けの
イベントのチラシに
すまいる・あくしょんの
アイコンマークを
使用したい



他にもいろんな企業や団体の活用事例が増えています。

みんなで「すまいる・あくしょん」を合言葉に子どもたちの笑顔溢れる滋賀にしていきましょう！